

戯に側の猫火鉢を出して、さ此を上げるからか  
上りといいましたら、鎮ちゃんはお祖父さまが  
わたるものは食べてはいけないと仰つたから、夫  
はいやだよ」といいました。

二番ばえ

肥後 獨醒軒主人

私の祖父の若い時であつた話です、明治の御代  
でなく、天下様の時であつた或る年の秋の祭りに  
家中の二番ばえ（士族の二男株です）五六人來て  
一週間から滞留つて、お酒をのんだりお飯をたべ  
たりして、何時までも歸る摸様がありませんから  
祖父は大に困りどりがなして此の二番ばえを歸さ  
うーと思つて一つの考へをめぐらし、えん側の風  
鈴に墨黒々と一首の歌を下げました

刈り跡に又も生えたる二番ばえ

どーも稻とは云ふに云はれぬ

（稻はいね歸れの義）

これを見て二番ばえの士族等は皆々すすむと歸  
つたそーです。

懸賞問答當撰ひろー

- (一) 一羽の鳥をにはとりとは？
  - (二) 幾つあつても じゅーばこ（重箱）とは？
  - (三) 着るものでないに きせる（煙筒）とは？
  - (四) 一枚の紙をはんし（半紙）とは？
  - (五) 真中を通りながら はし（橋）を渡るとは？
- 一 等
- 姫路市五郎右衛門邸 大竹さく子
- (一) 一羽の鳥を千鳥といふが如し。

- (二) 一ツの箱を文箱といふが如し。
- (三) 畳まれのぬものを畳といふが如し。
- (四) 一枚の紙を唐紙といふが如し。
- (五) 五城の前を手ぶらで通りながら負うて(大手)通るといふが如し。

●二 等

- 福井縣大野郡平泉寺村 前田 祿子  
籠野小學校内
- 一人の女でさへさんば(産婆)といふが如し
- (二) 幾ツ取りても判取帳といふが如し
- (三) 着る織物でもきぬ(絹)織物といふが如し
- (四) 一枚にても唐紙といふが如し
- (五) 中へ投げてもふち(淵)へ投げるといふが如し

●三 等

- 香川縣綾歌郡坂出町 中川 よね子  
西通町須崎六次郎方
- (一) 一羽の鳥を千鳥といふが如し

- (二) 一つあつても唐鍬といふが如し
- (三) 頭に着るものを頭さん(巾)の如し
- (四) 一枚の紙を唐紙といふが如し
- (五) 真中を耕しても畑を耕やすといふが如し

右賞品 (先月十九日發送せり)

- 壹 等 教育童話體內めぐり 金昌堂發行
- 二 等 兒童候文例 同 上
- 三 等 唱歌菊水旗 中村秋香 作曲  
梁 摩子 作曲

皆さんに申します。答はなるべく問に縁の近いものが宜しい。夫から一の間に澤山答を附けてくるのはいけません。試験の問題だつて其譯でしよー

(やまゝとの翁)

●この次の懸賞

- (一) 起きて居るものを寝て(猫)とはこれ如何